

咽頭結膜熱（プール熱）の予防と対策

夏に向けて
注意が必要な感染症
子どもを中心に流行する感染症



- 咽頭結膜熱（プール熱）は、特別な治療法やワクチンはなく、原因となるアデノウイルスにはアルコール消毒も効きにくいことから、感染防止対策としては、流水や石けんによるこまめな手洗いや、咳やくしゃみをする時には口と鼻をティッシュ等でおおうなどの咳エチケットが大切です。
- 家庭、保育所、幼稚園、学校等においても感染防止対策の徹底、指導のご協力をお願いします。

道民の
みなさまへ



咽頭結膜熱（プール熱） の症状と予防・対策

主な症状 知ることが第一歩

- 発熱、頭痛、のどの痛み、結膜炎等の症状
- 高熱が比較的長く（5日前後）続くことがあります
- 特別な治療法はありませんが、多くの場合は自然に治癒します



感染を防ぐためにできること

予防には流水とせっけんによる手洗い、うがいが有効



感染者との密接な接触は避ける
タオルなどは別のもので使いましょう

プールから上がった際は、シャワーを浴び、うがいを実践



高熱が続く、ぐったりしている、咳が激しい、吐き気、頭痛の強い時などは早めに医療機関に相談してください

